

# 第5次愛知県環境基本計画の進捗状況について

分野	項目	目標	進捗状況	
			計画策定時	現状
1 地球温暖化対策	温室効果ガス総排出量の削減率	2013年度比で46%削減 (2030年度)	2.7%削減 (2017年度)	15.2%削減 (2021年度)
	家庭（世帯当たり）における年間エネルギー消費量	12.2 GJ (2030年度)	27.1 GJ (2017年度)	24.4 GJ (2021年度)
	業務部門（延べ床面積当たり）の年間エネルギー消費量	0.74 GJ (2030年度)	1.24 GJ (2017年度)	1.21 GJ (2021年度)
	自動車（一台当たり）の年間化石燃料消費量	0.52 kL (2030年度)	1.01 kL (2017年度)	0.86 kL (2021年度)
	環境に配慮した住宅・建築物の整備（建築物環境配慮計画書が出された住宅・建築物のSAランクの割合）	30% (2030年)	- -	20.1% (2023年3月末時点)
2 自然との共生	野生生物の絶滅回避	県内野生絶滅種の新規発生ゼロ (2030年度)	既に絶滅した動植物種 動物：32種、植物：50種 (2019年度)	同左  ※ 2024年度改訂のレッドリストで改めて評価
	外来種の定着防止	特定外来生物（7種）の定着阻止（ヒアリ、アカカミアリ、ハヤトゲフシアリ、アルゼンチンアリ、クビアカツヤカミキリ、カミツキガメ、ヒガタアン） (2030年度)	県内で初期確認段階の特定外来生物は左記7種 (2020年度)	3種が一部の地域で定着（ハヤトゲフシアリ、アルゼンチンアリ、クビアカツヤカミキリ） (2023年度)
	生態系ネットワーク協議会への参加団体数	350団体 (2030年度)	284団体 (2020年度)	301団体 (2023年度)
	県民の「生物多様性」という言葉の意味の認識状況	75% (2030年度)	51.2% (2020年度)	同左
	農地の保全活動面積	毎年31,800ha (2025年度)	35,986ha (2019年度)	35,542ha (2022年度)
	森林の保全活動面積	毎年200ha (2025年度)	204ha (2019年度)	236ha (2022年度)
漁場の保全活動面積	毎年5,200ha (2025年度)	5,290ha (2019年度)	5,213ha (2022年度)	

分野	項目	目標	進捗状況			
			計画策定時	現状		
3 資源循環	廃棄物の排出量	一般廃棄物	239万t (2026年度)	251.5万t (2018年度)	237.1万t (2022年度)	
		産業廃棄物	1,557.3万t (2026年度)	1,608.4万t (2018年度)	1,589.7万t (2021年度)	
	出口側の循環利用率	一般廃棄物	約23% (2026年度)	21.8% (2018年度)	22.2% (2022年度)	
		産業廃棄物	約74% (2026年度)	67.0% (2018年度)	69.9% (2021年度)	
	廃棄物の最終処分量	一般廃棄物	18.6万t (2026年度)	19.0万t (2018年度)	15.0万t (2022年度)	
		産業廃棄物	61.4万t (2026年度)	89.9万t (2018年度)	72.2万t (2021年度)	
一人一日当たりの家庭系ごみ排出量		480g (2026年度)	517g (2018年度)	501g (2022年度)		
4 安全・安心の確保	環境基準の達成状況	全項目及び全地点での達成	大気汚染 光化学オキシダント 達成率:0% 微小粒子状物質 達成率:100%	0% 100%		
			公共用水域の水質汚濁 河川のBOD 達成率:94% 海域のCOD 達成率:45% 海域の全窒素 達成率:83% 海域の全りん 達成率:100%	96% 45% 100% 83% (2022年度)		
5 行動する人づくり	環境学習や環境保全活動への参加状況	愛知県環境学習施設等連絡協議会（AELネット）の加盟施設が行う環境学習の年間参加者数	ダイオキシン類 公共用水域の水質 達成率:93%	93% (2023年度)		
			SDGsの理解度	50%を上回る (2030年度)	7.7% (2019年度)	42.2% (2021年度)
			汚水処理人口普及率	95% (2025年度末)	91.0% (2018年度)	92.8% (2022年度末)